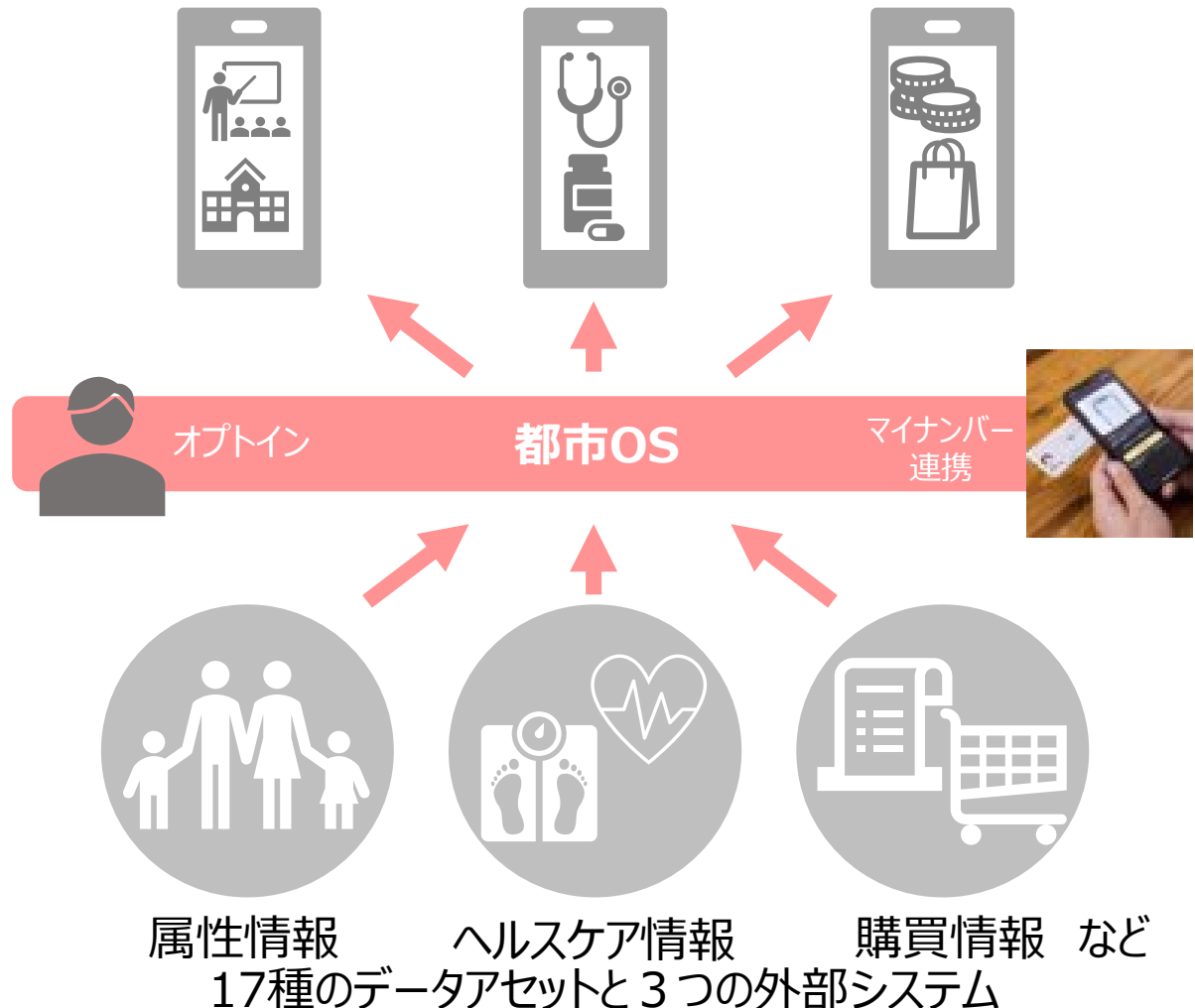


都市OSの活用による分野を超えたデータ連携

新たに16（計22）のスマートシティサービスと、17種（計20種）のデータアセット、3つの外部システムが都市OSに接続
 オプトインによる分野を超えたデータ連携により、市民一人ひとりにパーソナライズされたサービスの提供が可能に

市民一人ひとりにパーソナライズされた22サービス



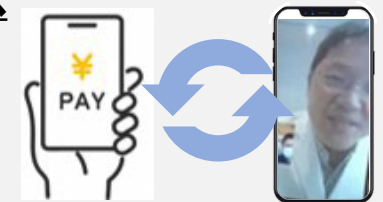
家族情報×防災サービス

安否状況などを家族間で簡単に共有可能に



購買情報×健康アドバイスサービス

自分が購入したものに基じた健康アドバイスを受けられる



住民基本情報×行政手続申請サービス

氏名や住所などが記載されている申請書が自動で作成される



食農需給マッチング



対象
会津地域の
生産者、飲食店等

生活のどこで
食材・花卉等
の売買

市内のどこで
どこでも

利用料
登録無料
(取引手数料のみ)

利用形式
ブラウザ

- 生産者と実需者を、デジタルサービス「ジモノミッケ！[®]」で直接マッチングするサービスです
- 3月下旬より「会津コイン」による精算機能を追加し、市況価格や取引情報可視化機能を拡充します
- 生産者から実需者に直接つながる新しい流通網を構築し、生産者の所得向上や地産地消の促進に貢献することを目指します

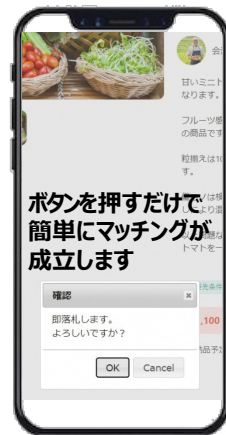


① 利用の申し込み
が必要



必要情報をフォーム
で送信するだけで
申込みが行えます
(※審査あり)

② 生産者と実需者
をマッチング



ボタンを押すだけで
簡単にマッチングが
成立します

③ 生産者の軒先から
実需者まで配送



マッチング後、
ジモノミッケ！運営が
集荷・配送を行います

④ 新鮮な農産物
を地元で消費



地元の野菜を
地場の飲食店等に
利用してもらうことで、地
産地消に貢献します

ジモノミッケ！の
利用はこちらから→



特長 ① 生産者の販路と 所得を増やす

- ・ 生産者は、これまでの販路に加え、飲食店などの実需者に直接販売することができ、所得の向上が期待できます。

特長 ② お店・施設が新鮮な 農産物を仕入れ

- ・ 飲食店・施設等の実需者は、生産者から直接仕入れをすることで、従来より新鮮な食材を簡単に手に入れることができます。

特長 ③ 地産地消が進み 地域が活性化

- ・ 生産者と実需者が、お互いの顔が見える関係を構築できます。地産地消が進み、地域の活性化につながります。

地域観光資源の見える化・パッケージ化 デジタル観光案内



対象 会津地域の 来訪者・市民	生活のどこで 飲食・買い物等	市内のどこで どこでも	利用料 無料	利用形式 ブラウザ
-----------------------	-------------------	----------------	-----------	--------------

- 観光支援サービス「Visitory」は、地域の観光情報を一元的に発信し、来訪者※や市民の、「街との出会い」をサポートします
(※ スマートシティ視察の来訪者向けには、3月～行程管理機能を提供)
- 2022年10月の飲食店向け先行リリース以降、3月22日に観光施設・土産物店・交通などに対象を拡充し、地図ベースで情報を見える化します。
一部の飲食店では、開店・閉店・満席…など、リアルタイムな営業状況を発信しています。

Visitoryの使い方

① Visitoryサイトにアクセス



② 観光関連の店舗情報を地図ベースで閲覧可能



- 掲載情報
- 飲食店
 - 土産物産
 - 観光スポット
 - コワーク
 - 交通

③ 一部の飲食店は営業状況を発信



特長 ① 観光情報の一元的な発信

- ・ 様々なところに点在していた観光関連情報を集約し、旅ナカ・旅アトにも役立つ観光情報を発信しています。


特長 ② “いま”開いているお店がわかる

- ・ 一部の飲食店ではセンサーで開店・閉店情報等を発信しているため、二次会等今すぐ入れるお店探しに役立ちます。

特長 ③ 地域飲食店等のにぎわい活性化

- ・ 地域の営業状況等が可視化されることで、例えば飲食店同士の相互送客が進む等、にぎわいの活性化が期待できます。

Visitoryの
利用はこちらから→



位置情報で安心 デジタル防災



対象 会津地域の 市民・訪問者	生活のどこで 平時・災害時	市内のどこで どこでも	利用料 無料	利用形式 会津若松 + アプリ
-----------------------	------------------	----------------	-----------	--------------------

- 「デジタル防災」は防災用品の設定や災害情報の通知、家族への安否情報の共有などの機能を提供し、平時から発災時まであなたの防災行動をサポートするサービスです
- 在宅ケア支援アプリ「ケアエール」と連携し、ケアが必要な方（大切な人）の安否情報など状況共有を通じて、避難行動をサポートします（会津若松市民限定）
- 3月下旬より地域情報ポータル「会津若松+」アプリ上で本格提供開始

デジタル 防災サービスの 使い方

① 会津若松+アプリをダウンロード



② 防災用品、避難計画の作成など



③ 災害時には避難をサポート



④ 家族・大切な人の安否情報を共有



特長 ① 平時からの備えをデジタルで

- ・ 位置情報に基づいたハザードマップの閲覧や、防災用品の設定、避難計画の作成などが、スマホで簡単にできます。

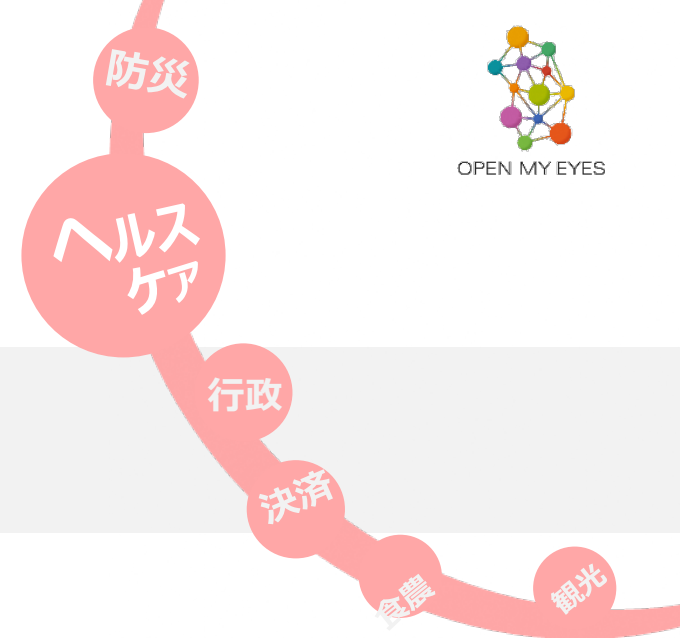
特長 ② いざというとき避難所を案内

- ・ 自宅にいるときはもちろん、もし、お出かけ先で被災しても、スマホが最寄りの避難所まで案内してくれます。

特長 ③ 自分や家族の安否情報を確認

- ・ 家族への安否情報共有に加え、「ケアエール」との連携により、大切な人の安否情報がスムーズに共有できます。

あなたと医療をつなげます つなげるデータ医療



対象 会津地域の住民	生活のどこで 病院の受診	市内のどこで 竹田総合病院など	利用料 無料	利用形式 アプリ ダウンロード
---------------	-----------------	--------------------	-----------	-----------------------

- アプリに記録した日々のライフログ（体重・血圧…など）のデータをつなぎ、市民・医療従事者で共有できるサービスです
- 医療従事者が患者の詳細なデータを把握できるようになり、質の高い医療が受けられます
- 3月22日より、一部の医療機関の受診履歴を市民もスマートフォンで確認可能になります

データ 医療サービスの 使い方

① 対象アプリをダウンロード



② アプリにライフログを記録



③ 医療施設との連携を設定



④ 連携データによる適切な医療



ヘルスケアパスポートのDLはこちらから→

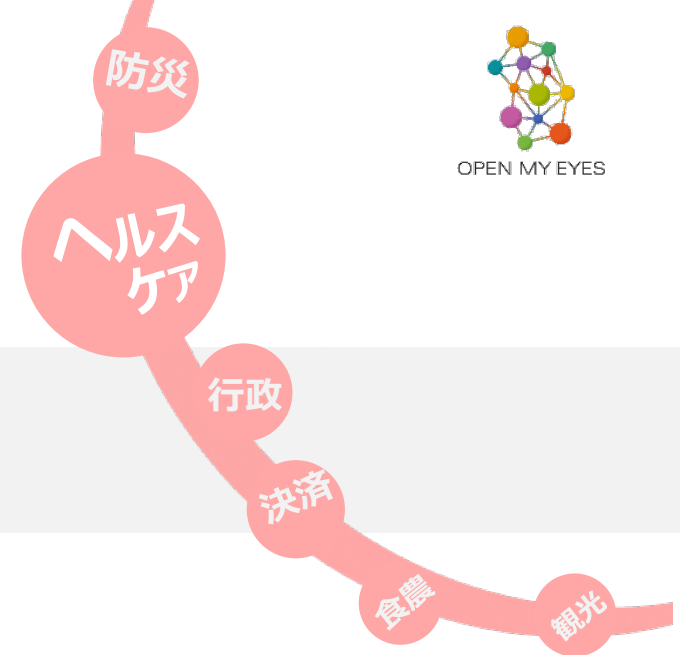


VitalgainのDLはこちらから→



- 特長 ① 測定値を有効に活用**
- これまでの検査データは「測ったときだけ」。ライフログを記録すれば日々データを管理して有効活用できます。
- 特長 ② 自施設以外のデータも踏まえた診察**
- 医療者は、患者の訴えや自施設の診療歴に加え、患者のライフログを閲覧できるため、適切な診察につながります。
- 特長 ③ 日々のライフログに基づく治療**
- 医療者は、血圧の推移など、患者のライフログも参考にしながら、適切な治療方針を決めることができます。

パソコン・スマホが病院に つながる遠隔医療



対象	生活のどこで	市内のどこで	利用料	利用形式
会津地域在住の 高血圧の方など	健康に不安のある時	どこでも	有料 ※HELPOは無料でも利用可	アプリ ダウンロード

- ご自宅から、オンラインで血圧に関する相談や診察が受けられるサービス「テレメディーズBP」
- 専用の血圧計（無料貸出）とアプリで、日々の血圧を記録。データは医師に共有され、オンライン健康相談にも活用できます
- 3月中旬よりオンライン服薬指導や健康相談ができる「HELPO」もサービスを開始します

遠隔 医療サービスの 使い方

- ① アプリをダウンロードして登録

- ② 自宅に血圧計が届く（無料貸出）

- ③ 血圧計とアプリを連携


* オムロンコネクト利用
- ④ オンラインで相談や診察


チャットで相談・予約
→オンラインで顔の見える診察

テレメディーズ
テレメディーズBPの
DLはこちらから→ 

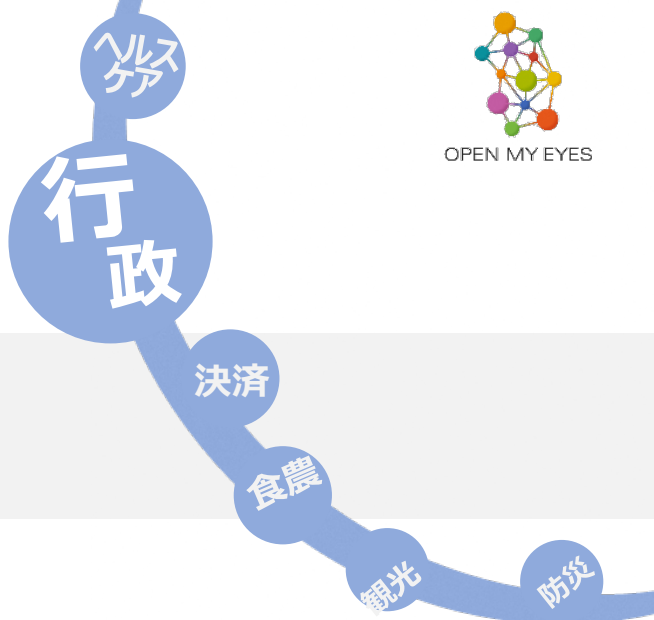
ヘルスケアテクノロジー
ズ「HELPO」の
DLはこちらから→ 

- 特長 ①** オンライン相談と組み合わせで安心
 - 一度クリニックにて対面で受診すれば、これまで通院が難しく治療が継続できなかった方も、高血圧に対する適切な診療を受けることができます。
- 特長 ②** 診察と診察の間もオンラインで
 - 次回の受診までの血圧も自動で送信。予約や質問もスマホからチャットで行うことができます。
- 特長 ③** 希望の薬局にて薬をお渡し
 - 希望の薬局でお薬を受け取れます。お薬によっては自宅のポストに直接お届けします。



書かない、待たない、迷わない

デジタル行政手続き



対象 会津若松市民	生活のどこで 行政手続き	市内のどこで どこでも	利用料 無料	利用形式 ブラウザ
--------------	-----------------	----------------	-----------	--------------

- 「ゆびなびプラス」で、書かない・待たない・迷わない・行かない行政手続きができるサービスです
- 現在、「転入」「転出」「転居」と、それに伴う各種手続きで利用することができ、スマホ・パソコンで迷わず事前準備して、スムーズに必要な届出等を行うことができます
- 3月22日からはマイナンバーカードを活用して、行政保有の情報を利用するサービスを開始
- さらに3月27日から、対象手続きや取り扱い窓口を拡充予定



ゆびなびプラスの利用はこちらから→



①「ゆびなびプラス」にアクセス



②「はい」「いいえ」で回答していく



③ QRコードが届くので窓口を持参



④ 本人確認したら書類が完成



特長 ① 書類を書かずに届出・申請

- ・ スマートフォンやパソコンでボタンタッチすれば書類が完成。氏名・住所を何度も書く…そんな手間から解放されます。

特長 ② 必要な手続きが迷わずわかる

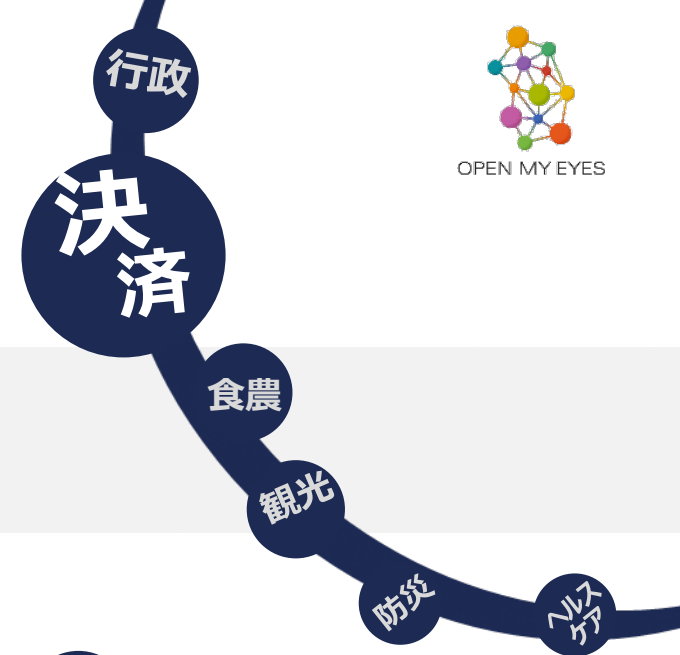
- ・ ガイダンスに従って「はい」「いいえ」で答えるだけで書類が完成。手続きに関する知識は必要ありません。

特長 ③ 役所の窓口で待たずに手続き

- ・ 事前に作成した書類を確認するだけなので、窓口での手続き時間が短くなります。(一部手続きは来庁も不要)

※スマホやパソコンをお持ちでない方も、窓口で職員が「ゆびなびプラス」で書類作成をお手伝いします

地域のみんなが使ってうれしい デジタル地域通貨



対象 会津地域の 市民や訪問者	生活のどこで 買い物	市内のどこで 一部店舗	利用料 無料	利用形式 会津財布アプリ
-----------------------	---------------	----------------	-----------	-----------------

- お金やレシートを管理できるウォレットアプリ「会津財布」に、「会津コイン」を実装しました
- 「会津コイン」で支払いをすると、その一部が地域のこども食堂への寄付に回るなど、地域の応援にもつながる『デジタル地域通貨』です
- 中小規模の事業者も導入しやすいようリアルタイム精算処理による「現金化リードタイムゼロ」の実現を目指します

会津 コインの 使い方

① 会津財布アプリをダウンロード



② 使えるお店の情報をチェック※



③ 「会津コイン」をチャージ※



④ お店で支払い (QRコード決済)



会津財布のDLはこちらから→



特長 ① 市民がうれしい

- 地域のイベントやお店の情報などが得られ、クーポンやポイントも会津コインでまとめてアプリ1つで支払えます。

特長 ② 店舗がうれしい

- お店の情報が発信でき、既存のキャッシュレス手段と比較してコスト負担も軽く済みます。

特長 ③ 地域がうれしい

- 会津コインで支払うと、地域のこども食堂や地産地消、環境保全などの応援につながります。